

**「ワシントン条約対象貨物」の輸入の事前確認申請に係る
提出書類の様式が変更されます!**

平成30年3月7日
経済産業省貿易経済協力局
貿易管理部野生動植物貿易審査室

平成30年4月1日に輸入公表が改正されるのに伴い、ワシントン条約対象貨物の輸入の事前確認に関連する項目番号が下表のとおり変更となります。このため、申請の際に提出していただく事前確認申請書の様式が、**【別添】**のとおり変更されます。

【附属書Ⅱ及びⅢの貨物の輸入における対応表】

附属書	分類		変更前	変更後
附属書Ⅱ	生きている動物	種の保存法 (国内希少野生動植物種)	三の七の(8)	三の七の(6)
		上記以外	三の七の(7)	三の七の(5)
	上記以外	特定国原産	三の七の(6)	三の七の(4)
		上記以外	三の八の(2)	変更なし
附属書Ⅲ	掲載国原産	生きている動物	三の七の(7)	三の七の(5)
		上記以外	三の八の(3)	変更なし
	非掲載国原産	三の八の(3)	変更なし	

【本件に関するお問い合わせ先】

●輸入承認・事前確認<全般>

経済産業省貿易経済協力局 貿易管理部 貿易審査課 野生動植物貿易審査室

電話：03-3501-1723

Fax：03-3501-0997

●事前確認 <変更後：三の七の(5)>

北海道経済産業局総務企画部国際課

電話：011-709-1752

Fax：011-709-1798

東北経済産業局産業部国際課

電話：022-221-4907

Fax：022-215-9463

関東経済産業局産業部国際課

電話：048-600-0265

Fax：048-601-1306

東京通商事務所総務課

電話：03-5842-7071

Fax：03-5689-7841

横浜通商事務所総務課

電話：045-212-1105

Fax：045-201-7156

中部経済産業局地域経済部国際課

電話：052-951-4091

Fax：052-961-7829

近畿経済産業局通商部通商課

電話：06-6966-6034

Fax：06-6966-6088

神戸通商事務所総務課

電話：078-393-2682

Fax：078-393-2685

中国経済産業局産業部国際課

電話：082-224-5659

Fax：082-224-5642

四国経済産業局産業部国際課

電話：087-811-8525

Fax：087-811-8565

九州経済産業局産業部国際課

電話：092-482-5425

Fax：092-482-5321

沖縄総合事務局経済産業部商務通商課

電話：098-866-1731

Fax：098-860-3710

別添

[別紙様式]

輸入公表三の七の(4)に基づく輸入に関する確認申請書

経済産業大臣 殿

平成 年 月 日

申請者名 _____
記名押印 _____
又は署名 _____
住 所 _____
電話番号 _____
及び担当者名 _____
次の輸出許可書等の確認を申請します。

※確認番号 _____
※確認年月日 _____

発 行 国 _____
許可書番号 _____

A	学 名 (和名)					
	原産国		形態		数量	
B	学 名 (和名)					
	原産国		形態		数量	
C	学 名 (和名)					
	原産国		形態		数量	

上記の輸出許可書等について確認する。

なお、本確認書により輸入申告をする際には、本確認書及び別添の輸出許可書等の原本を税関に提出すること。

上記の輸出許可書等については事実を確認するに至らなかった。

※経済産業大臣の記名押印

資格 _____
記名押印 _____

(裏面)

※通 関

輸入申告番号 及び申告年月日	送状数量	送状金額	許可又は承認年月 日及び税関の押印

- (注) (1) 本申請書の大きさはA列4番縦長とすること。
- (2) 「発行国」及び「許可書番号」欄には、当該貨物について発行された輸出許可書、再輸出証明書又は加工証明書の発行国及び番号を記載すること。
- (3) 「原産国」欄には、輸出許可書、再輸出証明書又は加工証明書中にある原産国を記載すること。
- (4) 「形態」欄には、その貨物の形状（例えば、生きている動物、塩づけ原皮、ハンドバック、ベルト、靴等）を記載すること。
- (5) ※印のある欄には記入しないこと。

〔別紙様式〕

輸入公表三の七の(5)に基づく輸入に関する確認申請書

経済産業大臣 殿

平成 年 月 日

申請者名 _____

記名押印

又は署名 _____

住 所 _____

電話番号

及び担当者名 _____

※確認番号

※確認年月日

次の輸出許可書等の確認を申請します。 発 行 国 _____

許可書番号 _____

A	学 名 (和 名)			
	原産国		数 量	
B	学 名 (和 名)			
	原産国		数 量	
C	学 名 (和 名)			
	原産国		数 量	

上記の輸出許可書等について確認する。

なお、本確認書により輸入申告をする際には、別添の輸出許可書等の原本を税関に提出すること。また、本確認書は税関に提示し確認を受けた後、その写しを、輸入通関後1ヶ月以内に確認担当課宛て返送すること

上記の輸出許可書等については事実を確認するに至らなかった。

※経済産業大臣の記名押印

資 格 _____

記名押印 _____

(裏面)

※通 関

輸入申告番号 及び申告年月日	送状数量	送状金額	輸入数量	許可又は承認年月日 及び税関押印

- (注) (1) 本申請書の大きさはA列4番縦長とすること。
(2) 「発行国」及び「許可書番号」欄には、当該貨物について発行された輸出許可書等の発行国及び番号を記載すること。
(3) 「原産国」欄には、輸出許可書等に記載された原産国を記載すること。
(4) ※印のある欄には記入しないこと。

〔別紙様式〕

輸入公表三の七の(6)に基づく輸入に関する確認申請書

経済産業大臣 殿

申請者名 _____
記名押印 _____
又は署名 _____

住 所 _____

申請年月日 _____

輸入公表三の七の(6)及び輸入注意事項6第2号に基づき以下の貨物の輸入に係る確認を申請します。

貨物の詳細	(和名)	(輸入数量)
	(学名)	
輸出者名 及び住所		
輸入する貨物がワシントン条約対象種の場合、以下を記入のこと。 (附属書番号及びソース) (原産国)		

上記の輸入について確認する。

輸入申告をする際には本確認書を税関に提示し確認を受け、輸入通関後1ヶ月以内に裏面の「輸入状況報告」欄に記入のうえ、野生動植物貿易審査室宛て返送すること。

なお、輸入する貨物がワシントン条約対象種の場合、別添の輸出許可書等の原本を税関に提出すること。

上記の輸入については事実を確認するに至らなかった。

※確認番号 _____ _____ _____ _____ _____ _____ _____ _____ _____ _____
※確認年月日 _____ _____ _____

※経済産業大臣の記名押印

資 格 _____

記名押印 _____

(裏 面)

※税関確認欄

(許可又は承認年月日及び押印)

輸入状況報告

船 積 日	到 着 日	B L 番号等	輸 入 数 量
輸入貨物が動物の場合で、通関するまでに死亡したものがいる場合には、原因について記してください。			
<hr/>			
<hr/>			
<hr/>			
<hr/>			
<hr/>			

- (注) 1 本申請書の大きさはA列4判縦長とすること。
2 「原産国」欄には、輸出許可書等に記載された原産国を記載すること。
3 「ソース」欄には、輸出許可書等に記載されたソースを記載すること。
4 ※印のある欄には記入しないこと。